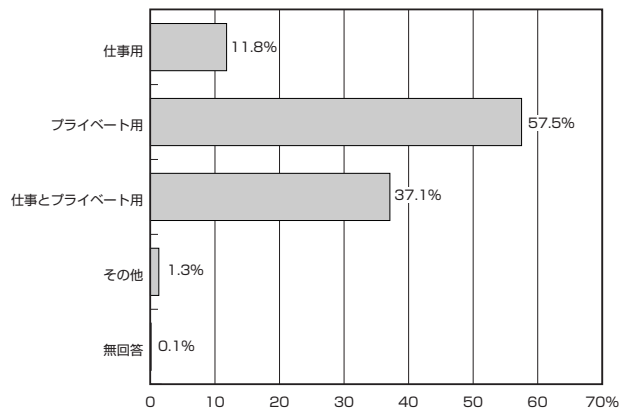


第2章 携帯電話/PHS利用者

利用目的/所有台数

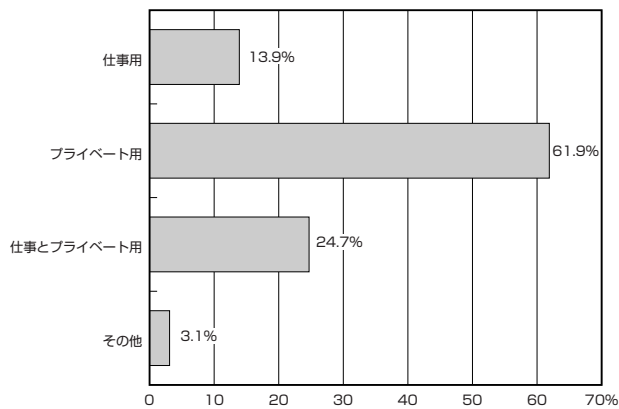
PCの補助的活用と単独利用

資料1-2-1 携帯電話の利用目的 N=1,028



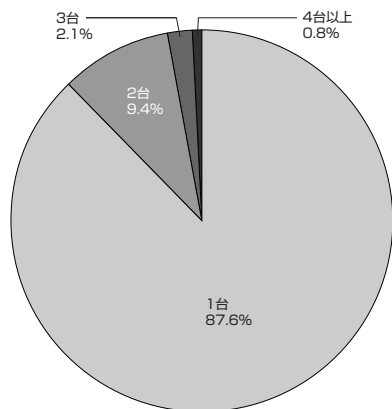
インターネット白書2001 ©インプレス, Access Media International,2001

資料1-2-2 PHSの利用目的 N=194



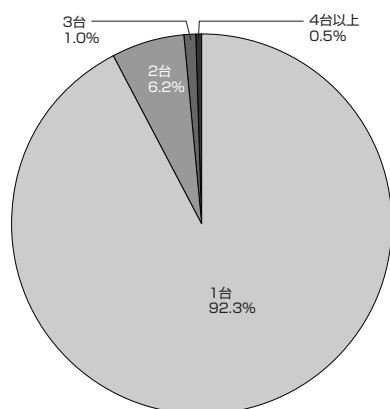
インターネット白書2001 ©インプレス, Access Media International,2001

資料1-2-3 携帯電話の所有台数 N=1,028



インターネット白書2001 ©インプレス, Access Media International,2001

資料1-2-4 PHSの所有台数 N=194



インターネット白書2001 ©インプレス, Access Media International,2001

解説

今年の調査では、第1章の普及率調査で携帯電話/PHSによるインターネット利用者の増加や規模を明確に把握することを調査の目的とした。ここではさらに、インターネット接続機器として携帯電話/PHSを利用している人を対象として抽出し、郵送によって調査した利用実態の結果を掲載する。また、携帯電話/PHS自体の電話としての利用状況も踏まえ、インターネット利用に関してはパソコンとの併用、あるいは単独でのインターネット利用も考慮し、どのようにインターネットが位置付けられているのかを探ること

も目的としている。

爆発的に増加する携帯電話/PHSからのインターネット利用者だが、昨年からみられるように、携帯電話/PHSによるインターネット利用はパソコンの補助的な位置付けであることが多い。ちなみに今回の回答者も携帯電話/PHSの単独利用は17.2%に過ぎず、メインでインターネットを利用する機器は「パソコン」という回答者が64.5%を占めていることをここに付記したい。「どこでもインターネット」時代の到来である。

参考：携帯電話/PHSインターネット

利用者の利用機器

携帯電話/PHSのみ	17.2%
主に携帯電話/PHS	16.8%
主にパソコン	64.5%
主にその他の機器	1.3%
無回答	0.2%
合計	100.0%

■利用目的/所有台数

今回は携帯電話、PHSそれぞれについて主な利用目的を聞いている。両者とも「プライベート用」が約6割を占めるが、「仕事とプライベート兼用」は携帯電話でやや多い。性別年代別でみると「仕事と



[インターネット白書 ARCHIVES] ご利用上の注意

このファイルは、株式会社インプレスR&Dが1996年～2012年までに発行したインターネットの年鑑『インターネット白書』の誌面をPDF化し、「インターネット白書 ARCHIVES」として以下のウェブサイトで公開しているものです。

<http://IWParchives.jp/>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、データ、URL、名称など)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真・図の作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は掲載されていない場合があります。
- このファイルの内容を改変したり、商用目的として再利用したりすることはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用される際は、出典として媒体名および年号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレスR&D)などの情報をご明記ください。
- オリジナルの発行時点では、株式会社インプレスR&D(初期は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めました。すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接および間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

お問い合わせ先

株式会社インプレス R&D

✉ iwp-info@impress.co.jp